

PRP療法（自己多血小板血漿注入法）治療説明書

PRP療法は、自身の血小板を用いて肌再生を行う再生医療の一種です。

ご自身の血液を注射器を用いて採取し、遠心分離器を用いて濃縮された血小板だけを抽出します。濃縮された血小板を注射器やダーマシャインを用いて気になる部分（皮下組織）に注入することで、血小板から放出される様々な自己成長因子がコラーゲンの生成を積極的に行い肌を若返らせます。

一般的には体に傷が生じて出血する（血管の外に出る）ことで血小板は「止血」「傷の修復（コラーゲン生成）」を行います。PRP療法は、皮膚の中に濃縮した血小板を注入することで、肌に大きな傷をつけることなく血小板がもつ細胞の修復・再生作用を行うことができます。

- ・細胞の増殖や成長を促進
- ・コラーゲンやヒアルロン酸を産生
- ・血管を新生し、創傷治癒を促進
- ・ダメージ組織を修復し、新たな細胞を再生

PRP療法の効果

- ・シワ・たるみの改善
- ・毛穴の縮小
- ・ニキビ跡の改善
- ・肌のキメを整える
- ・はりと潤いのある肌を取り戻す
- ・コラーゲンやエラスチンを形成し、肌の弾力を出す

特に、これまで治療の難しかった目元のちりめんじわや、首のシワへの高い効果を認めています。シワ・たるみの改善とともに、美肌効果が同時に行える最先端治療法です。

* 肌再生が行われるため、効果を実感するまでに2～4週間を要します。

併用すると良い治療（目的：効果を出来る限り早く引き出し、効果を増幅させ、また持続させる）

美肌マシン：フォトRF・オーロラやスキントイト、リファーム、タイタンなど

* 美肌マシンやマッサージは治療後2週間以降より可能です。

治療の流れ

* 治療希望部位が顔の場合は、事前に洗顔を済ませて下さい。

①診察で治療の適応を確認し、治療経過やダウンタイムについて説明をします。

- ・肌状態
- ・治療の目的
- ・既往歴（血液が固まりにくくなる内服の有無、心臓病、脳梗塞、肝臓疾患など。）
- ・妊娠の有無
- ・PRP療法治療歴（同部位へ2ヶ月以内に治療をしていないか など）

②治療同意書への記入

③治療部位の写真撮影

④治療部位へ麻酔クリームを塗布

* 麻酔クリーム塗布時間は30分程度。痛みに抵抗が無い場合は、麻酔クリームなしでも施術可能です。

⑤腕より採血をします。

* 採血量：プロシス1キットにつき27cc

* 採取した血液は、遠心分離器を用いてPRPを作成（加工）します。（採取した血小板量は個人差があります）

⑥施術

* 麻酔クリームを拭き取り、治療部位を清潔にし、皮下注射やダーマシャインを用いて実施します。

⑦治療終了

* 1時間前後で終了予定です。

* メイクは治療直後から可能です。

治療可能な部位

顔、首や手の甲など肌の老化を感じやすい部分など、基本的にはどの部分でも施術可能です。

* 特に右図のピンク部分は効果が現れやすくおすすめです。

* 希望部位や範囲によって、必要なキット数が異なります。



他の美肌治療

「深いシワ」「たるみによるシワ」には、

→ヒアルロン酸の注入、たるみを改善させる光治療（美肌マシン）、糸を使った治療 が最適な治療です。

「顔全体や下まぶたの浅いシワ」には、

→PRP療法以外の最適な治療は、光治療、レーザー治療、水光注射（ダーマシャイン）、スキンケアの見直しなど。

「表情シワ」には

→ボトックス注射 が最適な治療です。

「毛穴の縮小」には、

→たるみ毛穴、オイリー毛穴、乾燥毛穴、黒ずみ毛穴などタイプがあり、原因に応じた治療を選びます。
肌に入れ替えのための美肌マシン、光治療、レーザー治療、水光注射（ダーマシャイン）、インディバ、糸を使った治療、ケミカルピーリング、ハイドラフェイシャル、美容成分導入、美肌点滴、PRP療法 など

「ニキビ跡の赤みや色素沈着」には、

→光治療、レーザー治療、肌に入れ替えのための美肌マシン、インディバ、ケミカルピーリング、美容成分導入 PRP療法、スキンケアの見直し など

ヒアルロン酸治療との比較

	良い点	問題点
PRP療法	<ul style="list-style-type: none">くぼみをもりあげるだけの治療ではなく肌そのものの若返り効果が得られる。効果が1年以上持続する（お手入れの状態によって異なる）。自分の成分であるため副作用の心配が皆無。ちりめんじわや目の下のくまにも効果大安全・簡単	<ul style="list-style-type: none">1～2日程度の腫れが生じる。内出血の可能性あり（当日より化粧OK）。効果を感じるまでに数週間必要な場合もある。
ヒアルロン酸	<ul style="list-style-type: none">効果が分かりやすい。即効性がある。簡単	<ul style="list-style-type: none">半年程度で体内に吸収されるため持続するためには数ヶ月ごとの治療が必要。内出血の可能性あり。アレルギーの可能性は非常に少ないが、皆無ではない。

プロシスキットと他のPRPキットの違い

プロシスキットは血小板の分離・濃縮が正確で安定しており、高濃度のPRPと白血球成分を抽出できることがポイントです。また、赤血球成分をしっかり除去できるため、内出血のリスクも少ない利点もあります。

しかも、他のPRPキットよりも非常にリーズナブルです。

治療後の経過やダウンタイム

- ・注射の針跡・・・数日で消失
- ・赤み・・・直後は少し赤みが強いが、1～2時間で消失
- ・腫れ・・・直後から出現し、3～4日で消失
- ・内出血・・・出た場合は5～7日程度で消失
- ・ごわごわ感（施術部を触れた時の）・・・2～3日で消失
- ・効果の実感・・・2～4週間頃より実感しはじめ、6ヶ月～1年程度持続